



『繕う。』

76
2016 はる

傷んだ所や壊れた所を直すことが溜づくりのきっかけに繋がることは良くあります。せっかく自分たちの手で修繕するんだから、出来上がった後も愛着を持って使えるような、長く使えるような物を作りたいと、いつも思います。

継ぎはぎの布やタイル 無垢材の色の移ろい デニムの色落ち
使い込んだリネンエプロン 蝦夷鹿革の肌触り くすんだ真鍮

使い込むほどに変化していく色合いや手ざわりを、想像しながら手入れをしていく。綻んでいく温泉宿と向き合う日々は続く。

繕う作業と何かを好きになる過程は、似ている気がします。



糠平温泉 中村屋

TEL:01564-4-2311

<http://nukabira-nakamuraya.com/>